

Recherche 00155 ブリュームジレ仕様書

ニット用

パターンパーツ数 キッズサイズ 4p

レディースサイズ 5p

サイズ	110	120	130	140	150	S	M	L	LL
着丈	40	43	45.5	48	51	55	56	57	58
身幅	31.3	33.3	35.3	37	40.3	42	44	46	48
用尺	110 巾	115	115	120	130	130	150	150	150
	150 巾	90	100	100	120	120	130	130	130

オリジナルパターン・仕様書の著作権・販売権は Recherche が所有しています。
いかなる理由であっても、オリジナルパターン・仕様書の無断転用・複写・流用及び転
売はご遠慮ください。

■ 用語

CF(センターフロント).....前中心

CB(センターバック).....後中心

SL(ショルダーライン).....肩線

AH(アームホール).....袖ぐり

SNP(ショルダーネックポイント).....肩線の衿側

空ロック.....布端処理等に用いる、縫い合わせをしないロック

コバステッチ.....1~2 mmの端ミシン

■ 裁断前に必ず地直しを行ってください。

■ 二本針四本糸ロックミシン使用を想定しています。それ以外の場合は着用し辛くなったり、糸切れの原因になりますのでご注意ください。

パターンには芯を貼る位置やステッチの巾等の指示が書いてありますので、本仕様書と共に確認しながら作業を進めてください。

----- 作り方 -----

裁断

地の目線を確認し、生地の方角や伸びに注意しながら裁断します。

～身頃パーツについて～

本アイテムの身頃は外側と内側の二重仕立てです。

必要パーツは「前身頃の外側」「前身頃の内側」「後身頃の外側」「後身頃の内側」「裾」の5種類を各一枚ずつです。(レディースサイズは裾のみ二枚です。)

- ・ 外身頃はパターン通りに裁断します。
- ・ 内身頃はパターン記載の「内側の縫い代ライン」で裁断します。
(※衿ぐり・脇は同線で裁断します。)

ノッチ(合印)を入れます

各部合印にノッチを入れます。

裁断時、わ になった部分にもノッチを入れます。

※ノッチとは、縫い代に0.3 cmほどの切り込みを入れることです。

※ノッチを深く入れすぎるとほつれやすくなりますので注意します。

※各所縫い合わせの時はこのノッチどうしを合わせます。

前身頃

「前身頃の外側パーツ」と「前身頃の内側パーツ」を中表に重ね、5mm切り落とししながら5mm巾のロックで袖ぐりを縫い合わせます。



同様に5mm切り落とししながら5mm巾のロックで衿ぐりを縫い合わせます。



生地を表に反します。

後身頃

「後身頃の外側パーツ」と「後身頃の内側パーツ」を中表に重ね、5mm切り落としながら5mm巾のロックで袖ぐり～後中心の折り返し部分～袖ぐりを縫い合わせます。



生地を表に反します。

軽く仕上げる為、アイロンやステッチをかける仕様にはしていません。
アイロン・ステッチ・裏コバ等を用いる事でそれぞれ雰囲気が変わりますので、生地やテイストによってお好みでアレンジしてください。

脇

「外身頃の脇」と「内身頃の脇」を中表に重ね、5 mm切り落としながら5 mm巾のロックで身頃の脇を縫い合わせます。



身頃内側(裏面)

裾



生地を反し左画像のように身頃内側の表面が見えるように置きます。

～キッズサイズ～

「裾の端どうし(左脇)」を中表に重ね、5 mm切り落としながら5 mm巾のロックで裾の脇を縫い合わせます。(※輪になります。)

～レディースサイズ～ ※裾部分が前後に分かれています

「前裾」と「後裾」を中表に重ね、5 mm切り落としながら5 mm巾のロックで裾の脇を縫い合わせます。(※輪になります。)



※左画像はキッズサイズの仕様です。(レディースサイズは右脇も接ぎます。)



生地を表に反し、裾の出来上がり線で折ります。

「身頃内側」、「身頃外側」、「裾」の順に重ね、各所ノッチを合わせます。



5 mm切り落としながら 5 mm巾のロックで縫い合わせます。(※覗き込む感じで縫い進めます。)



仕上げ



「後身頃の上部」を折り返し、ステッチをかけます。



片方の肩紐を通します。



もう片方の肩紐と縫い合わせます。

-----完成-----